

公益社団法人愛知県医師会 第36回(定例)理事会議事録

開催日時：令和8年2月26日(木) 午後2時30分～午後3時55分

開催場所：愛知県医師会仮事務所2階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／大石 明 宣 大輪 芳 裕 西脇 毅

理事／加藤 雅 通 田那村 收 浦田 士 郎 渡辺 嘉 郎 松浦 誠 司

 河村 英 徳 船橋 克 明 岡本 晃 春原 晶 代 道勇 学

 山室 理 加藤 豊 高橋 昌 久 小林 邦 生 高田 統 夫

監事／樫尾 富 二 瀨瀨 雅 明 山本 和 彦

代議員会議長／山根 則 夫

代議員会副議長／野田 正 治 浅井 清 和

議事録作成者 中村 文 美

※加藤(雅)理事離席のため、報告事項については、出席者24名(うち理事18名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1)独立行政法人労働者健康安全機構愛知産業保健総合支援センター(所長 樫尾富二)主催の日医認定産業医研修会〔6/10(水)～8/9(日)〕の共催について

加藤(雅)理事より説明され、上記について承認された。

(2)人事委員会〔2/26(木)〕の開催について

加藤(雅)理事より説明され、標記委員会の開催が承認された

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

*は共催・協賛等

柵木会長より、以下のNo.1～No.2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	3/25(水)	愛知県医師会交響楽団運営協議会	401 会議室	加藤(雅)理事 加藤(豊)理事
2	4/22(水)	在宅医療提供体制推進事業説明会(Web 会議)	401 会議室	松浦理事 高田理事

3. 委員会委員の委嘱について

(1) 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会委員の追加について

高橋理事より説明され、西村賢司先生の追加が承認された。

4. 人事案件について

柵木会長より、本件は人事案件であるため、本会議の最後に諮ると発言され、了承された。

5. 令和7年度在宅医療の提供と医療・介護連携に関する実態調査について

松浦理事より説明され、本調査に対し、県下25地区医師会(碧南市、西尾市は行政からの回答のため辞退)へ別紙のとおり手数料を支払うことが承認された。

6. 令和7年度第2回愛知県災害医療コーディネーター研修の謝金の支払いについて

河村理事より説明され、標記研修の講師料について、資料のとおり謝金を支払うことが承認された。

7. 令和8年度健康教育講座ポスター・チラシ・DMの制作及び発送について

小林理事より説明され、令和8年度健康教育講座の広報媒体(ポスター・チラシ・DM)の制作及び発送業務について、相見積もりを取った結果、安価であった大栄印刷工業株式会社に発注することが承認された。

—協議事項—

8. 令和8年度事業計画(案)について

大石副会長より、前回の理事会において照会した事業計画について、変更等の意見がなかったため原案をもって承認された。また、3月21日(土)開催の第200回(臨時)代議員会にて報告することが承認された。

9. 令和8年度予算(案)について

加藤(豊)理事より、前回の理事会において照会した予算について、変更等の意見がなかったため原案をもって承認された。また、3月21日(土)開催の第200回(臨時)代議員会にて報告することが承認された。

10. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医国際保健検討委員会(WEB 会議) [2/18(水)] について

(日本医師会主催：WEB 開催)

大石副会長より、国際活動について説明があったと報告された。

2. 日医医療 IT 委員会(WEB 会議) [2/18(水)] について

(日本医師会主催：WEB 開催)

田那村理事より、長島常任理事から令和 8 年度の診療報酬改定の医療 DX 推進体制加算等の見直しについて説明され、医療 IT 委員会答申「医療 DX を現場で活用するための医師会の役割」の総論・各論・提言について検討されたと報告された。

3. 都道府県医師会医療事故調査制度担当理事連絡協議会(WEB 会議) [2/20(金)] について

(日本医師会主催：WEB 開催)

渡辺理事より、日本医師会から、『厚生労働科学研究「医療事故調査制度における医療事故調査等支援団体による支援の機能的運用および質向上に向けた研究」報告書について』、厚生労働省から、『厚生労働省「医療事故調査制度等の医療安全に係る検討会」報告書及び同報告書を踏まえた今後の対応について』、日本医療安全調査機構から、『日本医療安全調査機構「医療安全の更なる向上を目指す検討会」報告書について』説明があったと報告された。

4. 都道府県医師会「警察活動協力医会」連絡協議会・学術大会(WEB 会議) [2/21(土)] について

(日本医師会主催：WEB 開催)

舩橋理事より、死因究明施策の進捗、警察の死体取扱業務、大規模災害時の検案体制、各都道府県医師会からの議題などの報告、他マニュアル・協定書などの参考資料も配布され、活発な意見交換が行われたと報告された。

5. 日医医事法関係検討委員会(WEB 会議) [2/18(水)] について

(日本医師会主催：WEB 開催)

高橋理事より、今後、委員会(及び日本医師会)として、古川俊治参議院議員の講話(4 月上旬)、アンケート調査の実施(日本医師会として実施予定)、「善きサマリア人法」の立法の必要性意義等について医療界はもとより広く国民一般に対しても問題提起となる公開シンポジウムの開催(5 月上旬)を経て、最終報告書を 6 月上旬を目途に完成させることとなったと報告された。

6. 日医小児在宅ケア検討委員会〔1/29(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

野田副議長より、答申最終案につき審議したと報告された。

7. 日医医療秘書認定試験委員会〔2/19(木)〕について

(日本医師会主催：日医医師会館)

野田副議長より、試験委員会では令和8年2月1日に実施した医療秘書認定試験について正答率と識別指数を検討し100問中2問を不適切問題と判定し、合格を58点とした。その結果受験者数233名に対し合格者は214名と判定したと報告された。合格率は全国で91.8%で愛知県においては合格率88.6%であったと補足された。

【本会関係会議について】

8. 医療安全対策委員会〔2/17(火)〕について

(栄ガスビル)

渡辺理事より、令和8年2月分委員会提出案件32件(新規24件、解決8件)について検討したと報告された。

9. 愛知県保険医協会との懇談会〔2/18(水)〕について

(405会議室)

高橋理事より、保険医協会から医療・社会保障等をめぐる動向、地方自治体をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、税問題・財政措置等について解説があり、議論を行ったと報告された。本会からは調査室だより「医師会立看護学校の現状～定員割れ危機からの奮闘～」をもとに、地域医師会立看護学校の現状について説明を行ったと補足された。

10. 治験審査会〔2/20(金)〕について

(栄ガスビル)

渡辺理事より、継続審査案件(クローン病2件、潰瘍性大腸炎・クローン病1件)については、全て承認されたと報告された。

11. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔2/24(火)〕について

(中日カンファレンス会議室)

高橋理事より、令和8年1月分(新規事例88件(No.25-849～25-936)継続相談53件 総計149件(歯科8件))の事例報告、検討を行ったと報告された。

12. 講演会・研修会等について

*は共催・協賛等

柵木会長より、下記のNo.1～No.2の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とする

と発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	2/21(土)	地域医療構想の進め方に関する研修会	40名	浦田理事 春原理事
2	2/18(水) 2/24(火)	日本医師会認定産業医研修会	144名 5名	船橋理事 山室理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 3. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔2/24(火)〕について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

大石副会長より、2月の保険医療機関・保険薬局の医科では、新規7件、開設者変更8件、移転・その他2件であったと報告された。

1 4. ドクターヘリ運航調整委員会・運航調整実施部会〔2/18(水)〕について

(愛知県ドクターヘリ運航調整委員会主催：東京第一ホテル錦)

河村理事より、同年4月適用の運航要領改正を承認し、2機同時要請の手順や関係機関との連携強化を明文化したと報告された。2025年実績として、愛知医大は現場救急主体で375件、藤田医大は小児等の病院間転送主体で202件の要請に対応し、2機体制の役割分担が進んだことが報告されたと補足された。

1 5. 愛知県被害者支援活動推進検討会〔2/20(金)〕について

(愛知県被害者支援連絡協議会主催：愛知県図書館)

船橋理事より、第1部では、被害者支援活動に関する講演会が行われ、第2部は令和7年度定例総会に諮る事項の報告、説明が行われたと報告された。

1 6. 日本多施設共同コーホート(J-MICC)研究外部評価委員会〔2/18(水)〕について

(日本多施設共同コーホート(J-MICC)研究主催：JRゲートタワー)

高橋理事より、運営体制、倫理審査、研究費状況、調査進捗および学会・論文発表実績について総合的に検討したと報告された。研究は着実に成果を重ねており、長期コーホートとしての意義は大きいと締めくくられたと補足された。

【その他事項について】

1 7. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和8年2月26日